

掘師会 2025 年初夏会報

(日本における地下掘削の技術向上並びに継承するために設立された会)

一般社団法人掘師会

東京都練馬区大泉学園町

理事長 内山 剛

1. 理事長挨拶



2020 年コロナ禍、志を持った皆様と一般社団法人掘師会を立ち上げることができました。この場をお借りして、厚く御礼申し上げます。

2025 年は当会設立 5 周年を迎え、会員の皆様、協力いただきました皆様に、重ねて御礼申し上げます。今後もボーリング技術のスキルアップを図っていきます。

引き続き皆様の御協力をお願い申し上げます。

内山 剛

2. 掘師会情報交換会

開催日	2025 年 4 月、2025 年 5 月	場所	オンライン	参加者	会員
内容	・温泉掘削技術動向。 ・実務研修機関や学校等の情報交換。				

3. ボーリングスキルアップ講習会の実施状況

開催日	2025 年 5 月 10 日	場所	①練馬区立大泉町地域集会所 ②ウチャヤマ地質工業内	参加者	会員等 18 名
講師	有限会社ウチャヤマ地質工業 内山社長・戸塚事業部長・西尾名古屋支店長				
内容	1. 目的 ボーリングスキルの向上のための講習（基礎・初級） 2. 講習内容 ①座学（写真左：内山社長、写真右：司会の同社ラムリーダー）   ②実地研修 参加者の出身地域：日本、ベトナム、ミャンマー、スリランカ（就業経験年数が高いスタッフがいる順番）				

4. 今後の予定

6 月 12 日（木）～13 日（金）北海道釧路市のジオパワー学園様視察。

5. トピックス（報告）

ボーリング調査の現場スキル向上への一考察

当会内で慢性的な人手不足が話題になることは珍しいものではないが、今一度建設業全体を見通して、人手不足の状況を検証したい。

1. 建設投資の推移

公共と民間の建設投資総額は、2024 年が 2004 年比（20 年前比）38.3%増の 73.0 兆円となった。

<表：公共と民間の建設総投資（名目）額の推移>

年	2004 年	2014 年	2024 年
金額（兆円）	52.8	47.5	73.0

出所：国土交通省「建設投資見通し」より筆者作表

2. 建設業就業者数の推移

建設業就業者数は、2025 年が 2004 年比（20 年前比）18.3%減の 477 万人となった。

<表：建設業就業者数の推移の推移>

年	2004 年	2014 年	2024 年
就業者数（万人）	584	505	477

出所：国土交通省「建設投資見通し」より筆者作表

3. 建設投資と建設就業者数の比較

2024 年は 2014 年に比べて（20 年前と比べて）、建設投資が 38.3%と増加し、建設を担う就業者数が 18.3%減となり、労働集約的な要素のある建設業にあって、需要増に対して供給減の状態である。

4. 教育や研修の重要性

建設投資と建設業者数の比較は、直接的にボーリング調査事業を反映した統計比較ではないが、首都圏のボーリング調査事業者間の情報交換の話題を裏付けるような内容だ。小規模なボーリング調査において、建設 DX（IT 技術を使った建設業の生産性革命）が示す未来像の実現は直ぐには期待できない。日本国内の建設就業者数が不足している今、世界（日本を含む）から人材を集めなければならないことは必然であろう。そして、ボーリング調査の生産性効率アップには、世界（日本を含む）から集めた人材 1 人 1 人の現場スキルの向上が欠かせない。現場スキルの向上のため、ボーリング調査事業者にとって教育や研修の重要性が増していると言える。

参考文献：国土交通省「建設投資見通し」等

記録：2025 年 5 月 31 日 小島康（中小企業診断士）

編集：掘師会事務局（合同会社ココジマ）